Boogie Board™

SYNC 9.7

VIRTUAL DESKTOP COMPANION SOFTWARE FOR MAC

取扱説明書

25216A

本説明書について

このたびは、Boogie Board™ Sync 9.7 LCD eWriterをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。 本説明書ではMac用Sync Virtual Desktop Companion（VDC; バーチャル デスクトップ コンパニオン）ソフトウェアについて説明しています。 Boogie Board Sync eWriterと本取扱説明書に対する皆様からのご意見、ご質問、ご提案は下記弊社サポート係までお寄せください。

improv.support@kentdisplays.com

サポート、ソフトウェアのダウンロード、お買い上げいただいたBoogie Board Sync eWriterの登録は下記のウェブサイトをご覧ください。

http://improvelectronics.com/support

Boogie Board Sync eWriterとVDCソフトウェアは、改良を重ねております。そのため、一部の変更や機能につきましては本説明書で取り上げられていない場合がありますので、予めご了承ください。

目次

VIRTUAL DESKTOP COMPANION FOR MAC について

はじめに

eWriter技術を使った最先端の商品です。Boogie Board Sync 9.7 eWriter（型番WT13106）用Virtual Desktop Companion（VDC）ソフトウェアをお買い上げいただき、ありがとうございます。本製品では何ページにもわたるメモや描画を、書き心地を損なうことなくデジタル処理で作成できます。 VDC for Macを利用することで、Boogie Board Sync eWriterを使って画像を作成･保存し、またBluetooth を介して情報をMacコンピュータにワイヤレスで転送することができます（また、お好みによっては、コンピュータのUSBポートを介することもできます）。そしてこれはほんの始まりにすぎません。

本取扱説明書はMac VDCバージョン0.78に対応しています。

動作環境

Sync VDC for MacはMac OS 10.8以上に対応しています。

動作環境:

- 50MB以上のハードディスクスペース
- 128MB以上のRAM
- 利用可能なUSBポートまたはBluetooth対応

当社へのご登録

当社の製品登録ウェブサイトにアクセスして、お買い上げいただいたBoogie Board Sync 9.7 eWriterの保証登録を行ってくださいますようお願いいたします。

http://improvelectronics.com/support/boogie-board-product-registration.html

ソフトウェア使用許諾契約

重要：本製品のご使用前に必ずお読みください。

本製品のご使用前に下記の条項をよくお読みください。 これには、お客様に対し下記に明記された使用目的のみに対して、お客様の使用がKENT DISPLAYS, INC.によって許可されたソフトウェアを含みます。したがって、本契約の条項に同意されない場合は、本ソフトウェアを使用することはできません。本ソフトウェアの一部分でも利用することにより、これらの条項を受諾したものとみなされます。

ライセンス

KENT DISPLAYS, INC.は本使用許諾契約に明記された条項および制限に従い、お客様に対し、付随するソフトウェア（「本ソフトウェア」）を使用する非独占的な許諾を与えます。本ソフトウェアをリース、貸与、配布またはサブライセンスしたり、本ソフトウェアを共同使用したり、その他許可されていない方法で使用することは許可されていません。さらに、ソフトウェアの目視可能コード（ソースコード）には使用許諾は与えられません。以下に規定されている場合を除き、本使用許諾契約はソフトウェアに関して、特許権、著作権、企業秘密、商標権、その他のあらゆる権利を許諾する権限を与えていません。

本ソフトウェアは、お客様が所有する、またはリースしているワークステーションまたはネットワークサーバー上で使用する許可が与えられています。ただし本ソフトウェアはKENT DISPLAYS, INC.のディスプレイと接続している場合のみに使用されることを条件とします。お客様は、本契約に基づいて許諾された本ソフトウェアが使用されるワークステーションまたはネットワークサーバーのそれぞれに対し、本ソフトウェアと付属文書の複製を一部作成し、提供することができます。また、本ソフトウェアと付属文書は、本契約に基づいて許諾された本ソフトウェアの使用を支援するために、バックアップ用または保管用として必要な場合のみ複製を作成することができます。本ソフトウェアおよび付属文書に記載されているすべての著作権情報およびその他のあらゆる所有権情報は、作成する複製物すべてに複製され、記載されなければいけません。

譲渡禁止/リバースエンジニアリング禁止

本ソフトウェアおよび本使用許諾契約を、KENT DISPLAYS, INC.からの書面による事前の承諾なしに他者に譲渡することはできません。係る承諾が得られ、本ソフトウェアおよび/または本使用許諾契約を譲渡する場合、本ソフトウェアと付属文書の複製も同じ者に同時に譲渡するか、譲渡しない複製はすべて破棄しなければなりません。上記の場合を除き、本ソフトウェアまたは本使用許諾契約に基づく権利を譲渡することはできません。

本ソフトウェアの修正、リバースエンジニアリング、リバースコンパイル、分解は明確に禁止されています。ただし、欧州共同体の居住者の場合、コンピュータプログラムの法的保護に関するEC 指令の意義の範囲内で、本ソフトウェアとその他のプログラムの相互運用性を実現するために必要な情報は、書面による要請により、KENT DISPLAYS, INC.から入手できます。

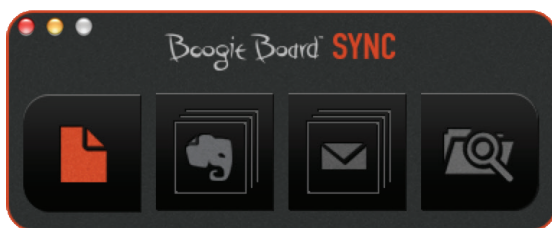
輸出制限

本ソフトウェアまたは付属文書（あるいはそれらの複製）、または米国およびこれらを入手した国の適用法または規制に違反して本ソフトウェア、または係る文書を利用した製品を輸出、または再輸出しないことに同意するものとします。

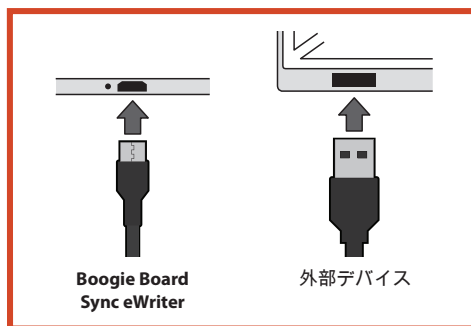
設定

ダウンロードとインストール

VDCソフトウェアのダウンロードとインストールの方法:

1. **http://www.improvelectronics.com/support/downloads/**にアクセスします。
2. [Boogie Board Sync 9.7 Virtual Desktop Companion Software（ 9.7バーチャル デスクトップ コンパニオン ソフトウェア）]のセクションで、右側にある[Download for Mac（Mac用にダウンロード）]を選択します。ダウンロードが自動的に開始されます。
3. ダウンロードしたファイルを解凍し、Syncアプリケーションをダブルクリックして実行します。
4. ダウンロードに問題がなかったことを確認するために、Boogie Board Sync eWriterを付属のUSBケーブルを使ってコンピュータに接続します。VDCメインスクリーンウィンドウが表示されます。

BOOGIE BOARD SYNC EWRITERに接続する

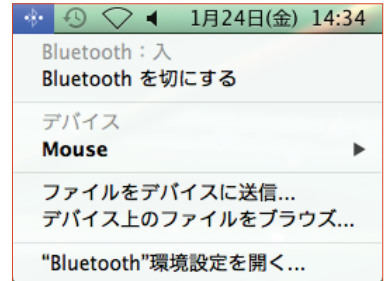
USBケーブルで接続

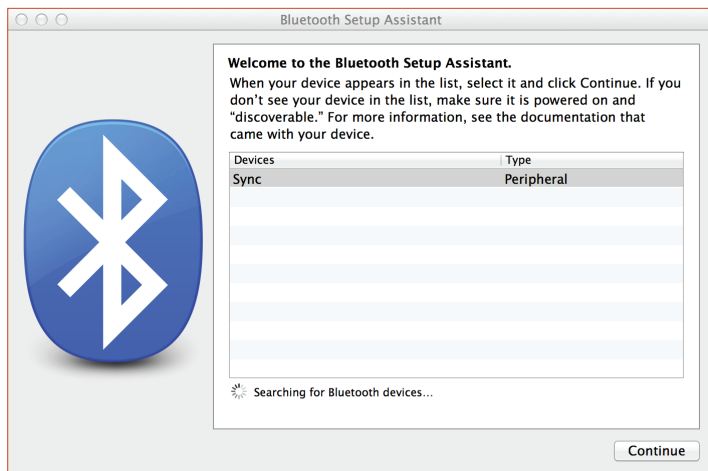
1. 付属のUSBケーブルのmicroコネクタをBoard Sync eWriter下部のmicro USBポートに接続します。
2. micro USBケーブルのUSB Aコネクタ（大きい方）をコンピュータの空いているUSBポートに接続します。

Bluetoothで接続

1. まず、Boogie Board Sync eWriterをBluetoothペアリングモードにします。必ずBoogie Board Sync eWriterの電源がオフになっていることを確認してください。Boogie Board Sync eWriterの電源がオフになっている状態で、まずSave（保存）ボタンを押し、それから電源ボタンを同時に押します。これにより、Boogie Board Sync eWriterがペアリングモードになり、検出可能になります。

ペアリングモードの間は、Boogie Board Sync eWriterの前面にあるBluetoothインジケータが青く点灯します。

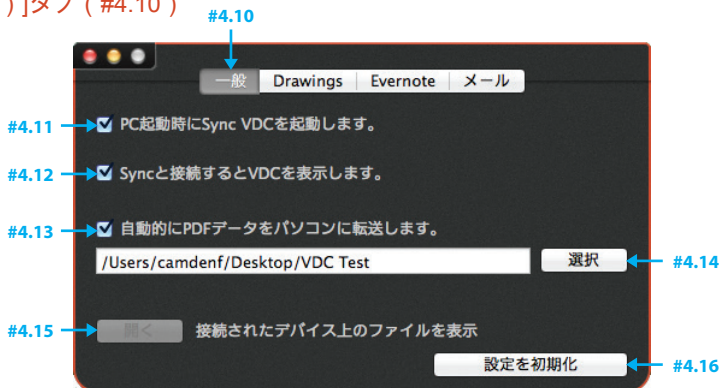
2. 次に、Bluetoothがコンピュータで有効になっていることを、以下のいずれかの方法で確認します。

   a. Bluetoothアイコンがメニューバーに表示されている場合：
      i. メニューバーのBluetoothアイコンを選択します。
      ii. Bluetoothがオンになっていない場合、[Turn Bluetooth On（Bluetoothを入にする）]を選択します。
      iii. [Set Up Bluetooth Device...（Bluetoothデバイスを設定...）]または[Open Bluetooth Preferences...（"Bluetooth"環境設定を開く...）]（OS バージョン 10.9）を選択します。

   b. Bluetoothアイコンがメニューバーに表示されていない場合：
      i. 画面上部のAppleアイコンを選択します。
      ii. [System preferences（（システム環境設定）]を選択します。
      iii. [Bluetooth]を選択します。
      iv. [On（入）]（（チェックマークが表示されます）、または[Turn Bluetooth On（Bluetoothを入にする）]（（OS バージョン 10.9）を選択します。
      v. 初めてBluetoothデバイスをコンピュータに接続する場合は[Set Up New Device（新しいデバイスを設定）]ボタンをクリックし、別のBluetoothデバイスを追加する場合は[+]を選択します。

3. [Bluetooth Setup Assistant（Bluetooth設定アシスタント）]ウィンドウで、「Sync」が[Devices（デバイス）]のリストに表示されます。「Sync」を選択し、[Continue（続ける）]をクリックします。「Sync」がリストに表示されない場合、ステップ1をもう1度実行します。それでもリストに表示されない場合は、コンピュータを再起動してステップ2を実行します。

4. [Bluetooth Setup Assistant (Bluetooth設定アシスタント)]の指示に従い、ペア設定を完了します。ペア設定がされ、コンピュータに接続されると、Boogie Board Sync eWriterの前面にあるBluetooth インジケータが青く3回点滅します。

環境設定を行う

[VDC Preferences（VDC環境設定）]ウィンドウを開くには、メニューバーから「Sync」をクリックし、[Preferences...（環境設定...）]を選択します。

[General（全般）]タブ（#4.10）

オプション #4.11: [Run at system startup（システム起動で実行）]
システム起動で実行するためにVDCを切り替えます。このオプションを非選択状態にすると、ログインしたときにVDCは実行されません。デフォルト設定により、ログイン時にVDCが実行されます。

オプション #4.12:[Show VDC when Sync is connected（Syncが接続されているときにVDCを表示）]
Boogie Board Sync eWriterが接続しているときにVDCを自動表示に切り替えます。このオプションを非選択状態にすると、コンピュータがBoogie Board Sync eWriterに接続されたとき、VDCメインウィンドウは表示されません。デフォルト設定により、コンピュータがBoogie Board Sync eWriterに接続されたとき、VDCメインウィンドウが表示されます。

オプション #4.13:[Automatically synchronize PDFs to PC（PDFをPCに自動的に同期する）]
Boogie Board Sync eWriterからコンピュータの保存フォルダにPDFを自動コピーするよう切り替えます。このオプションを非選択状態にすると、Boogie Board Sync eWriterで作成され保存された新しいファイルの自動検索を無効にします。Boogie Board Sync eWriterの電源がオンの状態で、記録をし、「Save（保存）」ボタンが押されたときに、これらのファイルが作成されます。デフォルト設定では、これらの新しいファイルが自動検索されます。

- Bluetoothで接続している場合、Boogie Board Sync eWriterとコンピュータの間のBluetooth接続が確立されるとすぐに自動転送が開始されます。また新しいファイルが保存されたときも同様です。
- USBケーブルで接続されている場合、Boogie Board Sync eWriterがコンピュータに接続されてから数秒以内に自動転送が開始されます。

ボタン #4.14:[Select（選択）]
[Select（選択）]ボタンによってコンピュータの保存フォルダの場所を選択できます。これはBoogie Board Sync eWriterで作成した画像を保存してアップロードしたいコンピュータ上の場所です。

- 注：Boogie Board Sync eWriterからコンピュータに画像をアップロードしていない場合、コンピュータの保存フォルダは空です。Boogie Board Sync eWriterで画像を作成して保存した場合、Boogie Board Sync eWriterをコンピュータに接続して画像をアップロードします。Boogie Board Sync eWriterがUSBケーブルまたはBluetoothを介してコンピュータに接続すると、ファイルをアップロードでき、保存したファイルはコンピュータの保存済みディレクトリに表示されます。

ボタン #4.15:[Download（ダウンロード）]
Boogie Board Sync eWriterで保存されたすべての新しいPDFすべてをコンピュータの保存済みフォルダにダウンロードします。

ボタン #4.16:[Revert All to Defaults（すべての設定をデフォルトに戻す）]
すべての環境設定を工場出荷時のデフォルト設定に戻します。

[Drawings（描画）]タブ（#4.20）

オプション #4.21:Strokes（線）の色
デフォルトの線の色を設定します。このオプションによって、ライブドローイング機能を使用するときにコンピュータに表示されるデフォルトの線の色を選択することができます（ライブドローイングについての詳細は18ページを参照）。デフォルトの線の色は「黒」です。

- 注：実際のBoogie Board Sync eWriterの画面で描かれた線の色は変更更されません。

オプション #4.22:Background（背景）の色
デフォルトの背景の色を設定します。このオプションによって、ライブドローイング機能を使用するときにコンピュータに表示されるデフォルトの背景の色を選択することができます。デフォルトの背景の色は「白」です。

- 注：これは、実際のBoogie Board Sync eWriterの画面の背景の色には影響しません。

オプション #4.23:[Virtual Whiteboard Mode（バーチャルホワイトボードモード）]
ストレッチ/アスペクト比モードから全画面表示へ変更します。このオプションによって、ライブドローイング機能を使用するときにバーチャルホワイトボードモードにある場合、作成する画像のアスペクト比を維持すること（デフォルト）、または全画面表示にすることができます。

[Evernote]タブ（#4.30）

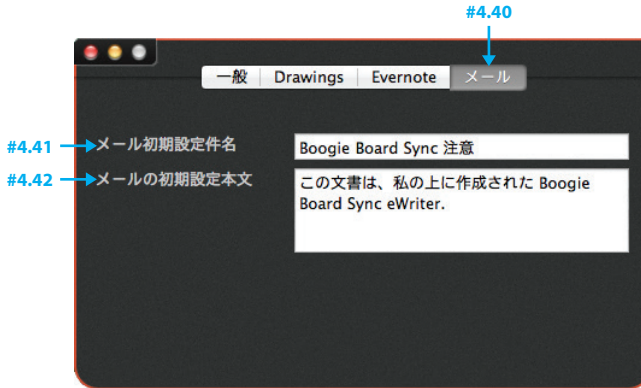
ボタン #4.31:[Sign in to Evernote（Evernoteにサインインする）]
Evernoteログインを開きます（現在ログインしている場合はログアウト）このオプションによって、既存のEvernoteアカウントに接続したり、Evernoteアカウントを新規に作成することができます。以下からEvernoteの無料アカウントに登録できます。**http://evernote.com/**

テキスト #4.32:「Currently logged in/out of Evernote（現在Evernoteにログイン中/Evernoteからログオフ中）」
現在のEvernoteへのログイン状況を表示します。

ドロップダウン #4.33:[Import file type（インポートファイルの種類）]
Evernoteにアップロードするデフォルトのファイルの種類を変更します。このオプションによって、Evernoteのアカウントにアップロードするファイルの形式を選択できます。デフォルトのオプションはPDFファイル形式です。

オプション #4.34:[Automatically upload new files on device to Evernote（デバイス上の新しいファイルをEvernoteに自動的にアップロードする）]
Evernoteへの自動アップロードに切り替えます。このオプションによって、Boogie Board Sync eWriterの「Save（保存）」ボタンを押す、またはライブドローイングモードで「Save（保存）」ボタンを選択する、のいずれかによって、作成し保存されたファイルをEvernoteアカウントに自動的にアップロードできます。デフォルトのオプションでは、これらのファイルはEvernoteアカウントに自動的にアップロードされませんが、いつでも特定のファイルをEvernoteアカウントにアップロードすることを選択することができます。

[Email（電子メール）]タブ（#4.40）

これにより、コンピュータのデフォルトの電子メールクライアントに接続し、保存されたメモを電子メールで送信することができます。

テキストボックス #4.41:デフォルトの件名
デフォルトの電子メールの件名を変更します。このオプションでは、Boogie Board Sync eWriterのファイルを電子メールで送信する場合の電子メールのデフォルトの件名を設定できます。デフォルトの件名：「Boogie Board Sync Note（Boogie Board Syncノート）」

テキストボックス #4.42:デフォルトのメッセージ
デフォルトの電子メールの本文を変更します。このオプションによって、Boogie Board Sync eWriterのファイルを電子メールで送信する場合の電子メールのデフォルトの本文を設定できます。デフォルトの電子メールの本文：「This document was created on my Boogie Board Sync eWriter.（この文書はBoogie Board Sync eWriterで作成しました。）」

- 注：Boogie Board Sync eWriterで作成された画像ファイルは、電子メールで送信することを選択した場合、電子メールのメッセージにPDF形式の添付ファイルとして表示されます。

アンインストールする

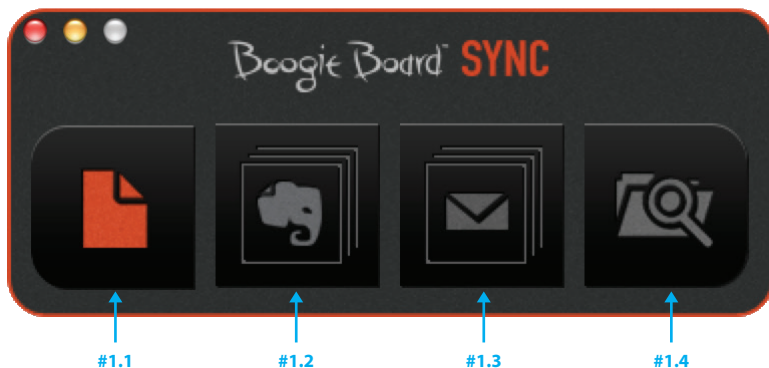
VDCソフトウェアをアンインストールするには：

1. コンピュータのSync VDCソフトウェアがインストールされているディレクトリを開きます（通常は[Applications（アプリケーション）]フォルダ、または[Applications] > [Utilities]（アプリケーションの中のユーティリティ）フォルダにあります）。
2. Sync VDCアイコンを選択します。
3. Sync VDCアイコンをゴミ箱にドラッグします。

コンピュータに古い設定を残さないようにSync VDCのユーザ環境設定とファイルキャッシュを削除するには（Sync VDCの新しいバージョンをインストールしたいとき、これが役に立ちます）：

1. Finderで、メニューバーの[Go（移動）]をクリックし、[Go to Folder（フォルダへ移動）]を選択します。
2. 「~/Library/Application Support/」と入力します（カギ括弧は入力しません）。入力すると[Application Support（アプリケーションサポート）]フォルダが表示されます。
3. Boogie Board Syncフォルダをゴミ箱へ移動します。
4. [Application Support（アプリケーションサポート）]フォルダに戻ります。
5. [Caches]フォルダへ進みます。
6. com.kentdisplaysで始まるあらゆるファイルを削除します。

VIRTUAL DESKTOP COMPANION の特徴

VDCメインウィンドウ

ボタン #1.1:ライブドローイング
ライブドローイングのウィンドウを開きます。このオプションによって、Sync専用スタイラスを使ってBoogie Board Sync eWriterに描画することができ、描画したものをコンピュータにリアルタイムで表示できます。

ボタン #1.2:Evernote
Evernoteログインを開きます。ログイン情報が保存されると、アップロード用にファイルブラウザを開きます。このオプションによって、コンピュータの「保存済み」ディレクトリを開いて、Evernoteアカウントにアップロードするファイルを選択することができます。

- 注：これはBoogie Board Sync eWriterの保存済みディレクトリにアクセスするものではありません。
- コンピュータがインターネットに接続してない場合、このボタンは「グレー表示」され、インターネットへの接続が確立するまで機能しません。

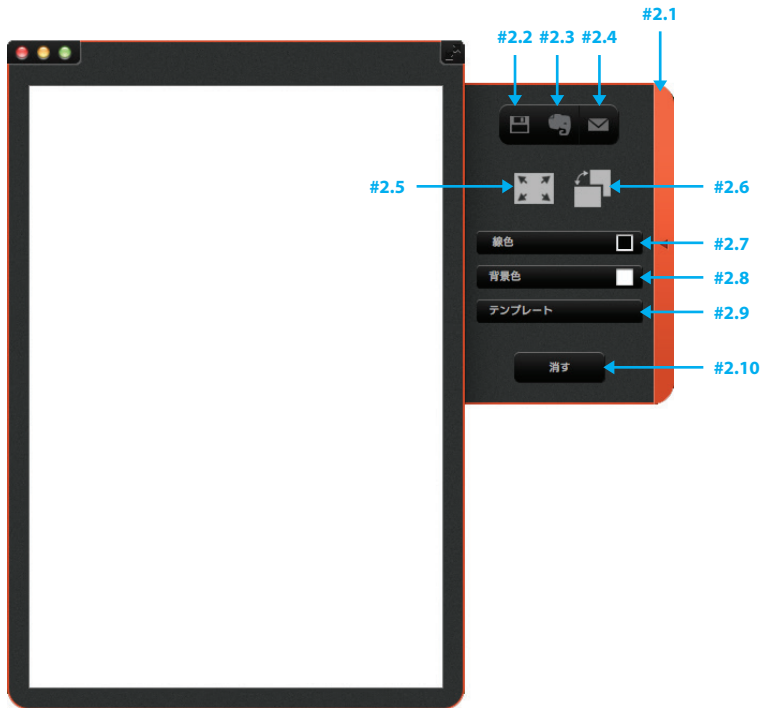
ボタン #1.3:電子メール
ファイルブラウザを開き、電子メールのメッセージにファイルを添付します。このオプションによって、コンピュータの「保存済み」ディレクトリを開いて、コンピュータのデフォルトの電子メールクライアントからの電子メールにアップロードするファイルを選択することができます。

- 注：これはBoogie Board Sync eWriterの保存済みディレクトリにアクセスするものではありません。
- コンピュータがインターネットに接続されていない場合でもこのボタンは機能し、電子メールは電子メールの「下書き」フォルダに保存され、インターネットへの接続が確立されると送信されます。
- 複数のファイルを選択して送信する場合、ファイルは１通の電子メールに添付されます。電子メールボタンを再度クリックして新しい電子メールを開きます。

ボタン #1.4:参照
コンピュータのデフォルトの「保存済み」ディレクトリでファインダーを開きます。参照の環境設定の設定についての詳細は12ページをご覧ください。

ライブドローイング

VDCソフトウェアによって、Boogie Board Sync eWriterとコンピュータでリアルタイムに画像を作成することができ、画像のコンピュータ上一のモニター上での表示（線の色、背景の色、テンプレートなど）を変更するオプションもあります。

- 注：Boogie Board Sync eWriterにはSync専用スタイラスのみを使用してください。Boogie Board Sync eWriterに文字を書いたり描画したりするときに他のスタイラスや物を使用しないでください。

ボタン #2.1:サイドパネルトグル
ライブドローイングのオプションを含むサイドパネルを開いたり閉じたりします。

ボタン #2.2:保存
保存ダイアログを開きます。このオプションにを使うことによって、書いたものをコンピュータに表示されている通りに保存できます。これは画像をコンピュータの保存ディレクトリに保存します。

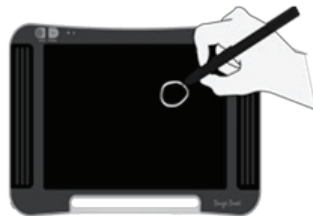
- 注：これはBoogie Board Sync eWriterのディレクトリに画像を保存するものではありません。Boogie Board Sync eWriter上の画像をデバイス本体に保存するには、Bluetoothで接続されている場合は、Boogie Board Sync eWriter の「Save（保存）」ボタンを押します。USBで接続されている場合は、Boogie Board Sync eWriter上の画像をデバイス本体に保存することはできません。

ボタン #2.3:Evernote
Evernoteアップロードウィンドウを開きます。このオプションによって、画面上に描画したものをEvernoteアカウントにアップロードすることができます。

ボタン #2.4:電子メール
添付されたPDFのついた電子メールクライアントを開きます。このオプションによって、画面上に描画したものを添付として新しい電子メールメッセージに添付することができます。

ボタン #2.5:全画面表示モード
ライブドローイングを全画面表示モードで表示します。このオプションによって、画像を全画面に拡大することができます。

- 注：画像は設定された環境設定に基づいて、アスペクト比で表示または全画面に表示されます（13ページを参照）。

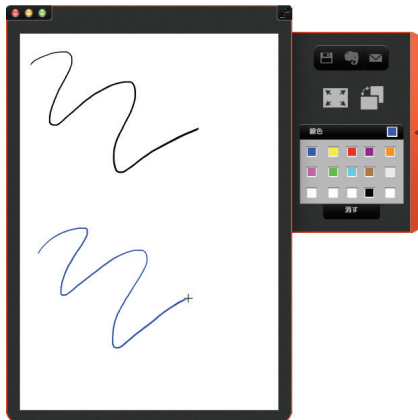
ボタン #2.6:縦向き/横向きの表示
表示の縦向きと横向きを切り替えます。このオプションによって、画像の向きを縦から横に変更することができます。Boogie Board Sync eWriterを横向きモードで使用するには、Boogie Board Sync eWriter を回転し、Sync専用スタイラスのドックが下部に、印刷された「Boogie Board」が右下に来るようにします。

- 注：コンピュータ上で横向きモードを縦向きモードを切り替えることで画像が回転します。

ドロップダウン #2.7:[Line color（線の色）]
線の色を変更します。このオプションによって、プリセットされた色のボックスを表示し、また、新たな色を追加することもできます。

パレットに新たな色を追加したり、プリセットされた色を変更するには：

1. カラーボックスをダブルクリックして「カラーパネル」ウィンドウを表示します。カラーパネルウィンドウでは好みに応じて特定の色を選択することができます。

2. 選択すると、ボックスで色を変更します。

- 注：[Line color（線の色）]はライブドローイングウィンドウの画像のみを変更します。Boogie Board Sync eWriterの画面に描かれた線はいつも同じ色で表示されます。

ドロップダウン #2.8:[Background（背景の色）]
背景の色を変更します。このオプションによって、プリセットされた色のボックスを表示し、また、新たな色を追加することもできます。

パレットに新たな色を追加したり、プリセットされた色を変更するには：

1. カラーボックスをダブルクリックして「カラーパネル」ウィンドウを表示します。カラーパネルウィンドウでは好みに応じて特定の色を選択することができます。

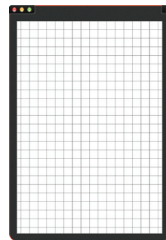
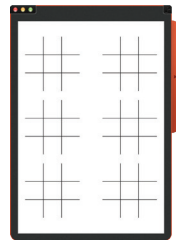
2. 選択すると、ボックスで色を変更します。

- 注：[Line color（線の色）]はライブドローイングウィンドウの画像のみを変更します。Boogie Board Sync eWriterの画面に描かれた線はいつも同じ色で表示されます。

ドロップダウン #2.9:テンプレート
背景のテンプレートを変更します。このオプションによって、コンピュータのドローイングウィンドウに背景として表示される別のプリセットされたテンプレートを選択することができます。

- 注：テンプレートはライブドローイングウィンドウの画像のみを変更します。Boogie Board Sync eWriterの画面に背景はいつも同じです。

- 注：VDCを用いて保存された、背景のテンプレート付のドローイングはテンプレートと一緒に保存されます。Boogie Board Sync eWriterの「Save（保存）」ボタンを押しても、書いたものや描画したものの背景のテンプレートは保存されません。

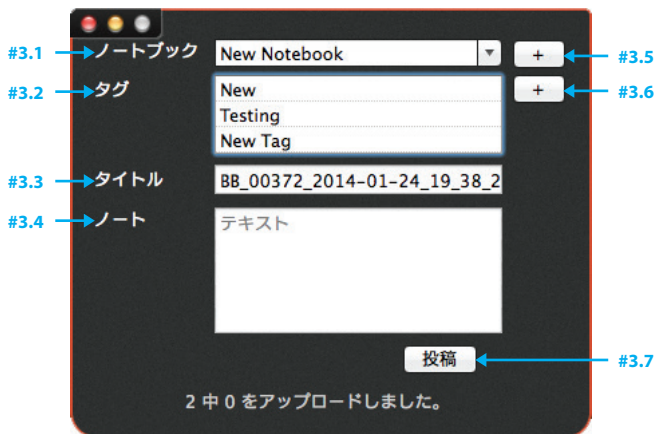
エレメンタリペーパー（小学生用ノート）　カレッジルールド（大学生用ノート）　方眼罫　3 x 3格子

ボタン #2.10:[Erase（消去）]
ライブドローイングウィンドウやBoogie Board Sync eWriterの画面上の画像を消去します。

- VDCを使用して描かれた画像が保存されていなかった場合、[Erase（消去）]ボタン（#2.10）を押すことでファイル（テンプレートなし）をBoogie Board Sync eWriterの内部メモリの消去済みフォルダに入れます。

- テンプレートを使用中の場合、[Erase（消去）]ボタンは描画されたものを消去しますが、テンプレートはライブドローイングのウィンドウに残ります。

EVERNOTE

Boogie Board Sync eWriterはEvernoteと連携しています。Evernoteはノートを取ったりファイルを整理したりするクラウドベースのオンラインツールです。以下からEvernoteの無料アカウントに登録できます。
http://evernote.com/

VDCメインウィンドウでEvernoteボタン（#1.3）をクリックして、コンピュータの「保存済み」ディレクトリにアクセスします（12ページを参照）。Evernoteにアップロードしたい保存済みファイルを選択し、[Open（開く）]をクリックします。Evernoteウィンドウが開きます。

ドロップダウン #3.1:[Notebook（ノートブック）]
アップロード先のノートブックを選択します。

リストボックス #3.2:[Tags（タグ）]
アップロードされたノートに関連する記述。

テキストボックス #3.3:[Title（題名）]
アップロードされたノートの題名。

テキストボックス #3.4:[Note（ノート）]
アップロードされたノートにメモを追加します。

ボタン #3.5:ノートブックを追加
新しいノートブックを作成します。

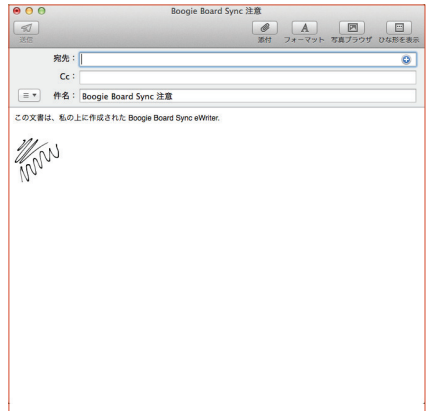
ボタン #3.6:タグを追加
新しいタグを作成します。

ボタン #3.7:[Post（ポスト）]
現在のプロパティでEvernoteにアップロードします

電子メール

VDCを使用してBoogie Board Sync eWriterで作成した画像を電子メールで送信することができます。

VDCメインウィンドウで電子メールボタン（#1.4）をクリックして、コンピュータの「保存済み」ディレクトリにアクセスします（12ページを参照）。電子メールで送信したい保存済みファイルを選択し、[Open（開く）]をクリックします。選択したファイルを添付としてデフォルトの電子メールクライアントが開きます。

- コンピュータがインターネットに接続していない場合でも、このボタンは機能します。電子メールは電子メールの「下書き」フォルダに保存され、インターネット接続が確立されると送信されます。
- 複数の保存済みファイルを選択した場合、ファイルは１通の電子メールに添付されます。電子メールボタンを再度クリックして新しい電子メールを開きます。

デジタイザモード

デジタイザモードではSync専用スタイラスを使ってコンピュータ上のマウスや入力デバイスのようにカーソルを制御することができます。

1. Sync VDCソフトウェアを開きます。

2. メニューバーのSyncアイコンをクリックし、[Digitizer（デジタイザ）]を選択してデジタイザモードにします。コンピュータの画面に変更はありません。

3. コンピュータのカーソルを動かすにはSync専用スタイラスをBoogie Board Sync eWriterの画面に近づけて動かします。ただしスタイラスが画面に接触しないように、空中で動かしてください。

4. コンピュータのボタンや機能を選択するには、Boogie Board Sync eWriterの画面にスタイラスを接触させて、マウスの「左クリック」に相当する操作をします。

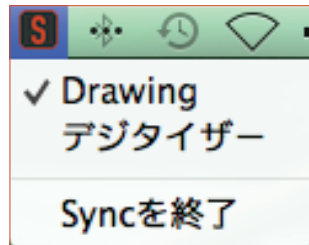
   • 注：タップはBoogie Board Sync eWriterの画面表面でのみ有効です。

   • 注： Boogie Board Sync eWriterの表面に多数の跡が残りますが、これらはBoogie Board Sync eWriterのErase（消去）ボタンを押すと消去できます。これらの「カーソルタップ」の画像ファイルはBoogie Board Sync eWriterの消去済みフォルダには入りません。

5. マウスの「右クリック」に相当する操作をするには、Sync専用スタイラスのボタンを押します。この機能は、Sync専用スタイラスがBoogie Board Sync eWriterの表面に接触しているときでも、Sync専用スタイラスが接触せずに空中にあるときでも動作します。

6. コンピュータの画面で複数の項目を選択するには、Sync専用スタイラスをBoogie Board Sync eWriterの表面に接触させ、選択した項目をドラッグします。

7. デジタイザモードを終了するには、システムトレイのSyncアイコンを右クリックして[VDC mode（VDCモード）]または[Exit（終了）]に切り替えます。

   • 注：[VDC mode（VDCモード）]が選択されると、Sync専用スタイラスはマウスとして機能しなくなります。

サポート

トラブルシューティング/FAQ（よくある質問）

問題	解決法
使用しているデバイスで「ライブドローイング」機能が動作しません。	ダウンロードしたVDCソフトウェアが最新のバージョンであることを確認してください。
私のBoogie Board Sync eWriterやVDCソフトウェアに対応してるMac のOSはどのコンピューターですか？	OS バージョン10.8以上を実行しているMacコンピュータはすべて対応しています。
Mac VDCソフトウェアのファイルの大きさはどのくらいですか?	13MBです。
VDCソフトウェアはオープンソースですか?	今回はオープンソースではありません。

さらにサポートが必要な場合。

さらなるサポートは**http://improvelectronics.com/support**をご覧ください。

付録

本説明書中の用語

TERM	DEFINITION	EXAMPLES
接続された外部デバイス	物理的にまたはワイヤレスでBoogie Board Sync eWriter内部メモリにアクセスできるあらゆる「スマート」テクノロジー	Boogie Board Sync eWriterは以下のものに接続できます。 • Apple の製品（iPhone, iPad, Mac） • PCデスクトップ/ノートパソコン/タブレット • Android端末
Sync専用スタイラス	Boogie Board Sync eWriterでの使用のために設計された専用ライティングツール	Sync専用スタイラスはBoogie Board Sync eWriterに同梱されています。
Bluetooth	電子デバイスの無線接続用規格	Boogie Board Sync eWriterはBluetooth 2.1+ EDR（拡張されたデータ通信速度）規格に対応しています。
Macコンピュータ用ソフトウェア	Boogie Board Sync eWriterの機能性向上のための無料ソフトウェア	Sync VDC software for MacにはMac OS 10.8以上を実行しているコンピュータが必要です。

著作権・商標権について

Boogie Board™ Sync 9.7 LCD eWriter
User Manual
Macコンピュータ用ソフトウェア

Boogie BoardはKent Displays, Inc.の米国および日本における登録商標です。本説明書に記載のあるその他の会社および製品名は商標、および/または登録商標である可能性があります。第三者の製品の言及は情報提供のみを目的としており、宣伝または推薦を意図するものではありません。これら製品の性能または使用に関して、Kent Displays Inc.は一切の責任を負いません。

Bluetooth®ワードマークおよびロゴはBluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、Kent Displays, Inc.はこれら商標を使用する許可を受けています。

EVERNOTEおよびEvernote ElephantロゴはEvernote Corporationの商標で、許可を受けて使用しています。

WindowsはMicrosoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

AndroidロボットはGoogleが作成、提供しているコンテンツから複製または変更したもので、クリエイティブ・コモンズ3.0表示ライセンスに記載の条件に従って使用されています。

Macintosh、iPad、iPhone、およびiPod touchは米国およびその他の国で登録された、Apple Inc.の商標です。「Made for iPod」、「Made for iPhone」、「Made for iPad」とは、それぞれiPod専用、iPhone専用、iPad専用に接続するよう設計され、Appleが定める性能基準を満たしているとデベロッパによって認定された電子アクセサリであることを示しています。Appleは本機器の動作および安全・規制基準の準拠について責任を負いません。本アクセサリをiPod、iPhoneまたはiPadと使用することにより、無線の性能に影響を及ぼす可能性がありますのでご注意ください。

Facebookは、Facebook, Inc.の登録商標です。無断複写・転載を禁じます。

Twitterの名称、ロゴ、Twitterの「T」、Tweet、Twitterの青い鳥はTwitter, Inc.の登録商標です。